

『世界で観るべきダンサー25人』に選ばれたタップダンサー、熊谷和徳が 横浜赤レンガ倉庫で公演開催！7/23(金)より先着先行販売スタート！



これまで主にニューヨークを拠点として活動してきたタップダンサー、熊谷和徳が今秋「表現者たち-Liberation」を開催します。

これまで主にニューヨークを拠点として活動してきたタップダンサー、熊谷和徳が今秋「表現者たち-Liberation」を開催します。

熊谷和徳は06年には米ダンスマガジン誌より『世界で観るべきダンサー25人』、16年にはNYにてBessie Awardを受賞。また19年版 ニューズウィーク誌が発表した『世界が尊敬する日本人100人』に選出されたタップダンサーです。その活動はダンスの分野に限らず音楽シーンにおいて上原ひろみ、日野皓正、Omar Sosa等と革命的セッションを提示。独自の唯一無二のアートは日々進化し、新たなタップダンスの未来を創造しています。

2020年には、コロナ禍でのロックダウン、隔離された生活を経験し、表現できる場所を求めて日本へ帰国し、11月にはソロステージ「In Spire」を開催。踊ることが当たり前ではない日常を経て、改めてタップダンスと向き合ったステージはこれまで以上に研ぎ澄まされ、好評を博しました。

ゲストを招いてのステージとなる今回の「表現者たち-Liberation」ではどんなコラボレーションが披露されるのか。どうぞご期待ください。

熊谷和徳コメント

今しかない

今だからこそ

鳴らしたい音がある 奏でたいリズムがある

もっと自由に もっと自分らしく

Liberation

こころをひらいて

足を踏み鳴らす

熊谷和徳



【プロフィール】



熊谷和徳

1977年3月30日生まれ 宮城県出身

15歳でタップをはじめ19歳で渡米。06年には米ダンスマガジン誌より『世界で観るべきダンサー25人』、16年にはNYにて Bessie Award を受賞。また19年版ニュースウィーク誌が発表した『世界が尊敬する日本人100人』にも選出される。NYと日本を2大拠点とし世界各地に活動の場を広げ、ダンスの分野に限らず

音楽シーンにおいて上原ひろみ、日野皓正、Omar Sosa 等と革命的セッションを提示。独自の唯一無二のアートは日々進化し、新たなタップダンスの未来を創造している。

【公演概要】

熊谷和徳 TAP2021 「表現者たち—Liberation」

■日時

9月30日(木) 開場 17:30 / 開演 18:00

10月1日(金) 開場 17:30 / 開演 18:00

10月2日(土) 開場 15:30 / 開演 16:00

10月3日(日) 開場 15:30 / 開演 16:00

■会場

横浜赤レンガ倉庫 1号館 3階 ホール

■チケット料金

自由席（整理番号付） ¥7,800（税込）

※未就学児入場不可

※入場は整理番号順に行います。混雑を避けるため開場時間前に整理番号順にお並びいただきます。詳細は販売ページにてご確認ください。

先着先行発売日：7月23日(金)20:00～8月11日(水)18:00

一般発売日：8月28日(土)10:00～

■取扱プレイガイド

[キョードー東京] 0570-550-799

(平日 11時～18時 / 土日祝 10時～18時)

<http://tickets.kyodotokyo.com/kumagai2021/>

[イープラス] <https://eplus.jp/kumagai2021/>

■お問い合わせ

キョードー東京 0570-550-799

(平日 11時～18時 / 土日祝 10時～18時)